



## 6年生修学旅行・5年生青島体験活動の特集です!

### 初の県内修学旅行

10月29日(木)・30日(金)の2日間に渡って6年生が修学旅行に行ってきた。今年の修学旅行は、これまでにない内容のものとなりました。皆さんご承知のとおりで、新型コロナウイルス感染症の広がりのために、おそらく(ずっと昔の記録はわかりませんが)初めての県内での修学旅行を行うこととなりました。訪れたのは、1日目が日南の飢肥(おび)城や資料館などとサンメッセ日南そして鶴戸神宮、2日目が青島周辺とフェニックス自然動物園でした。



飢肥城にて(10/29午前)



鶴戸神宮にて(10/29午後)

「このような形での修学旅行になって子どもたちはどんな反応をするのだろう…」などと心配に感じるところもありましたが、みんな結構楽しんでいました。帰ってきてからいろいろと話を聞いて、安心したのでした。

それに県内も実は“見どころ”が少なくないということをあらためて感じました。日南は、お城や資料館など、今、正に歴史を学んでいる6年生にとっては、いい学習の場となったと言えます。日南の伊東家は鎌倉時代からの名家で、飢肥に城を構えたのは、豊臣秀吉に許されてからということですので、その後明治維新までの300年近く飢肥藩を治めていたわけです。そして、日南は明治の外交官・小村寿太郎の出身地でもあります。鶴戸神宮や青島神社は、海幸彦山幸彦の神話の舞台と言われています。このように宮崎県はなかなか見どころの多いところだということに、子どもたちが少しでも気付いてくれたのであれば、今回の修学旅行は有意義なものとなったのでは、とこの原稿をまとめながら感じたのでした。



サンメッセ日南にて(10/29午後)

### 5年生、青島青少年自然の家へ

毎年、町内合同で行われている5年生の宿泊体験学習。いつもなら5月に実施されるのですが、これについては、中止が早くに決まっていた。5年生にとっては、とても残念なことになっていました。



青島青少年自然の家での始めの説明

青島青少年自然の家が、受入を再開したものの、春先に計画されていた学校については、宿泊では実施できないことは連絡が入っており、「今年は無理なのか…」とあきらめかけていたところ、「日帰りの体験ならばOK!」ということで、11月2日に行くことができました。



カヌーに乗り込もうとする子どもたち

残念ながら当日は雨でしたが、室内でのゲームや雨のやみ間に水上アスレチックなどを体験することができました。子ども

たちの楽しむ姿を見て、両担任が一安心できたとのことでした。

### 新型コロナウイルス感染症への更なる対応を!

このところ、ニュースでは全国的に新型コロナウイルスの感染者数が、再び増えてきていることがさかんに言われています。これから寒くなるにつれて、インフルエンザの流行も気になります。大切なことは、手洗いとうがい徹底です。寒くなって手洗いがおろそかになってはいけません。また、換気についても学校ではくれぐれも気をつけるようにしています。それから人ごみもさけるようにしたいですね。どれも対策として最初の頃から言われていることばかりです。お互いに気を付けたいものです。



手を洗おう

### 学校ホームページが30万件に!

都農南小学校ホームページのアクセス数が、11月15日に30万件を突破しました。今の形式のホームページが動き出して約4年になります。いつも見てくださっている皆様方、ありがとうございます。どうぞ、益々よろしくをお願いします。